



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月23日

上場取引所 東 名

上場会社名 KOA株式会社

コード番号 6999 URL <https://www.koaglobal.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 向山 浩正

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略イニシアティブ 経営戦略センター (氏名) 山本 容平 (TEL) 0265-70-7171
ゼネラルマネージャー

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,880	23.9	851	70.2	1,315	148.0	1,629	288.4
2026年3月期第1四半期	16,845	3.9	500	117.1	530	△20.4	419	13.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,211百万円(572.2%) 2026年3月期第1四半期 477百万円(△84.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	43.88	—
2026年3月期第1四半期	11.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	151,184	91,006	60.2	2,450.54
2026年3月期	151,550	88,577	58.4	2,385.12

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 91,006百万円 2026年3月期 88,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		31.50	—	31.50	63.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	24.2	2,540	94.5	3,010	86.0	5,250	354.7	141.37
通期	87,300	20.8	5,360	47.0	6,040	15.6	7,740	95.9	208.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(１) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(２) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(３) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(３) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(４) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年３月期１Ｑ	37,479,724株	2026年３月期	37,479,724株
② 期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	342,428株	2026年３月期	342,428株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年３月期１Ｑ	37,137,296株	2026年３月期１Ｑ	37,117,984株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(３) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）における世界経済は、米国を中心に底堅く推移したものの、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりや各国の金融政策の動向に加え、各国の通商政策を巡る不確実性などから、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、AI関連機器向け需要が拡大したほか、自動車の電動化や高度運転支援システム（ADAS）の普及を背景として、自動車向け需要は総じて堅調に推移しました。また、これまで在庫調整の影響を受けていた産業機器向け需要についても、回復基調が継続しました。

このような事業環境のもと、当社グループは2030ビジョンの実現に向けた取組みを3つのフェーズに分けて進めており、2025年度からはフェーズ2である「2027中期経営計画（2025年～2027年）」の目標達成に向けて、「ROIC経営を軸に利益成長と効率向上を実現する」ことをコンセプトに掲げ、製品ポートフォリオ戦略、技術戦略、ならびに企業体質の強化に注力してまいりました。

販売面におきましては、AI関連機器向けやディストリビューター向けの需要拡大、産業機器向け需要の回復に加え、自動車向け需要が堅調に推移したこと、また為替の円安影響などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は20,880百万円（前年同期比4,034百万円増、23.9%増）となりました。

利益面におきましても、原材料価格の上昇がありましたが、売上の増加等により、営業利益は851百万円（前年同期比351百万円増、70.2%増）、経常利益は1,315百万円（前年同期比784百万円増、148.0%増）、当社の連結子会社VIA electronic GmbHの解散及び清算決議に伴い、法人税等調整額△745百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,629百万円（前年同期比1,209百万円増、288.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は151,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ、366百万円減少いたしました。主な要因としましては、現金及び預金等の減少によるものであります。また、負債は60,177百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,795百万円減少いたしました。主な要因としましては、長期借入金等の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は60.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年4月24日（2026年3月期決算発表時）に公表しました内容を変更しております。

詳細につきましては、本日（2026年7月23日）公表しました「2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（業績の予想に関する留意事項）

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,997	26,457
受取手形及び売掛金	15,958	17,095
商品及び製品	4,958	4,958
仕掛品	4,944	4,685
原材料及び貯蔵品	3,565	3,760
その他	4,338	4,633
貸倒引当金	△60	△54
流動資産合計	62,701	61,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	41,559	41,600
機械装置及び運搬具(純額)	19,808	19,782
その他	13,116	12,367
有形固定資産合計	74,485	73,750
無形固定資産	3,021	3,031
投資その他の資産		
その他	11,371	13,016
貸倒引当金	△30	△151
投資その他の資産合計	11,341	12,865
固定資産合計	88,848	89,647
資産合計	151,550	151,184
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,233	3,861
短期借入金	9,881	8,799
賞与引当金	1,954	1,076
受注損失引当金	259	221
その他	9,514	9,584
流動負債合計	24,843	23,543
固定負債		
長期借入金	35,532	34,410
退職給付に係る負債	580	569
その他	2,016	1,654
固定負債合計	38,130	36,633
負債合計	62,973	60,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,020	9,020
利益剰余金	57,747	58,594
自己株式	△240	△240
株主資本合計	72,560	73,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,646	3,217
為替換算調整勘定	11,852	12,881
退職給付に係る調整累計額	1,517	1,499
その他の包括利益累計額合計	16,016	17,598
純資産合計	88,577	91,006
負債純資産合計	151,550	151,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	16,845	20,880
売上原価	12,036	15,082
売上総利益	4,809	5,798
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,568	1,713
賞与引当金繰入額	259	360
その他	2,480	2,873
販売費及び一般管理費合計	4,308	4,946
営業利益	500	851
営業外収益		
受取配当金	140	214
経営指導料	137	157
その他	239	347
営業外収益合計	517	719
営業外費用		
支払利息	155	189
為替差損	188	—
その他	143	65
営業外費用合計	487	255
経常利益	530	1,315
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	52	—
特別利益合計	52	0
特別損失		
固定資産処分損	2	1
減損損失	—	26
特別損失合計	2	28
税金等調整前四半期純利益	580	1,286
法人税等	160	△342
四半期純利益	419	1,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	419	1,629

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	419	1,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	571
為替換算調整勘定	13	1,029
退職給付に係る調整額	6	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△0
その他の包括利益合計	58	1,581
四半期包括利益	477	3,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477	3,211

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,217	5,545	2,671	3,410	16,845	—	16,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,641	3,379	1	0	12,021	△12,021	—
計	13,858	8,925	2,673	3,410	28,867	△12,021	16,845
セグメント利益又は損失(△)	△11	356	19	237	602	△101	500

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△))の調整額△101百万円には、セグメント間取引消去184百万円、棚卸資産等の調整額△286百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港
 (2) ヨーロッパ … ドイツ

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,489	7,027	3,418	3,944	20,880	—	20,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,962	4,035	1	—	14,999	△14,999	—
計	17,452	11,063	3,419	3,944	35,879	△14,999	20,880
セグメント利益又は損失(△)	854	△129	146	213	1,085	△234	851

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△))の調整額△234百万円には、セグメント間取引消去11百万円、棚卸資産等の調整額△245百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港
 (2) ヨーロッパ … ドイツ

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,560百万円	1,778百万円

3. 補足情報

受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
日本	7,471	126.4	6,905	132.9
アジア	9,169	154.3	6,274	169.8
アメリカ	3,911	149.4	2,897	175.7
ヨーロッパ	4,019	118.8	1,279	132.0
合計	24,572	137.6	17,356	150.8